

『心理学検定 一問一答問題集 [B領域編]』訂正表 (初版第1～8刷用)

●初版第2刷で訂正済み

- ・ p. 144 右段3行目 8 産業・組織 ○×実力確認問題 27
誤「○」 → 正「×」

●初版第6刷で訂正済み

- ・ p. 237 右段7行目 10 犯罪・非行 ○×実力確認問題 40
誤「○」 → 正「×」

●初版第7刷で訂正済み

- ・ p. 5 心理学検定の概要

第14回検定試験からのCBT試験化に伴い、全面的に記述を改めました。試験の詳細については、心理学検定公式ホームページを参照してください。

- ・ p. 81 A095
誤「この非類似性の定めるために」 → 正「この非類似性を定めるために」
- ・ p. 94 Q152 表の観点3・E
誤「物語が何をテーマがどのようなことであったかを理解していない」
→ 正「物語が何をテーマにしているのかを理解していない」
- ・ p. 133 A095
誤「各属性の必要条件が設定し」 → 正「各属性の必要条件を設定し」
- ・ p. 149 A003 (統計データの更新による変更)
わが国の平均寿命は、男性81.64歳、女性87.74歳(2020年)
健康寿命は男性70歳代前半、女性70歳代半ばとされ
- ・ p. 155 A020 (統計データの更新による変更)
一方で高齢化に伴い老衰が3位に上がったことで
- ・ p. 161 A040
誤「たばこへの依存の重さ」 → 正「たばこによる害の蓄積」
- ・ p. 161 A042 (統計データの更新による変更)
覚せい剤では、年8,000人以上が検挙されている。
- ・ p. 161 A043
誤「アレルギー性疾患の憎悪」 → 正「アレルギー性疾患の増悪」
- ・ p. 167 A059 (統計データの更新による変更)
わが国の高齢化率は28.8%(2020年10月1日現在)
- ・ p. 187 A129 (児童福祉法の改正による変更)
誤「情緒障害児短期治療施設」 → 正「児童心理治療施設」

- ・ p. 191 8 健康・福祉 ○×実力確認問題 40
誤「3歳児検診」 → 正「3歳児健診」
- ・ p. 225 A095 (2022年4月施行の少年法等の改正による変更で以下を追加)
なお、2022年4月から18歳以上20歳未満の**特定少年**については、検察官に送致される対象事件が拡大されることとなった。
- ・ p. 227 A100 (2022年4月施行の少年法等の改正による変更で以下を追加)
第5種 特定少年のうち、保護観察処分に関する重大な遵守事項違反を犯した者

●初版第8刷で訂正済み

- ・ p. 5 心理学検定の概要
2023年からの年2回化(春試験、夏試験)に伴い、試験期間の記述を改めました。
試験の詳細については、心理学検定公式ホームページを参照してください。
- ・ p. 149 A003 (統計データの更新による変更)
わが国の**平均寿命**は、男性81.47歳、女性87.57歳(2021年)
- ・ p. 155 A020 (統計データの更新による変更)
「僅差だが脳血管疾患は4位に落ちている」 → 「脳血管疾患は4位に落ちている」
- ・ p. 160 Q042
薬物乱用情勢の変化に伴い、設問を以下の内容に変更します。
「今日わが国における覚せい剤と大麻の事犯を比べた場合に、検挙者がより若い世代に偏っているのはどちらか。」
- ・ p. 161 A042
解答と解説文を以下の内容に変更します。
大麻
「**覚せい剤**事犯は、昭和末期の「少年非行の第三の波」の頃に若者だった世代に今でも目立ち、**大麻**は近年急速に若年世代にまん延しつつある。」
- ・ p. 167 A059 (統計データの更新による変更)
わが国の高齢化率は29.1%(2022年9月15日現在)
- ・ p. 217 A065
誤「**求愛型**」 → 正「**無資格型**」

●初版第9刷で訂正予定

- ・ p. 23 A052
誤「**構造化作用**」 → 正「**形成作用**」
- ・ p. 149 A003 (統計データの更新による変更)
わが国の**平均寿命**は、男性81.09歳、女性87.14歳(2023年)
- ・ p. 167 A059 (統計データの更新による変更)
わが国の高齢化率は29.3%(2024年9月15日現在)

以上